

令和5年12月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和5年12月25日（火）午後3時30分～午後4時47分

場 所：大野市役所 大会議室



大野市教育委員会 12月定例会 次第

令和5年12月25日（火）午後3時30分～  
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 松谷委員 羽生委員

2 11月定例会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第75号 大野市立学校再編支援事業補助金交付要綱の一部改正について

議案第76号 大野市学校給食センター運営委員会委員の選任について

議案第77号 令和6年度教職員人事異動方針案について

議案第78号 大野市民間保育所等におけるおむつ持ち帰りゼロ支援事業補助金交付要綱について

議案第79号 令和5年度大野市社会教育功労被表彰者の承認について

5 付議事項

1) 令和5年12月第437回大野市議会定例会の結果について

資料1

2) 令和6年度教育委員会定例会の開催日程について

資料2

3) 学校部活動および新たな地域クラブ活動のあり方等に関する方針  
(素案)について

資料3

4) 有終西小学校児童の通学区域について

資料4

5) 1月行事予定について

資料5

6 その他

1) 11月の業務報告について

資料6

2) その他

7 閉会

<出席者>

|          |              |       |
|----------|--------------|-------|
|          | 教育長          | 久保俊岳  |
|          | 委員（教育長職務代理者） | 馬道保   |
|          | 委員           | 松谷由美  |
|          | 委員           | 松田輝治  |
|          | 委員           | 羽生たまき |
| 事務局（説明者） | 事務局長         | 横田晃弘  |
|          | 教育総務課長       | 指岡哲郎  |
|          | 学校教育審議監      | 山川龍一  |
|          | こども支援課長      | 山崎勝彦  |
|          | 生涯学習・文化財保護課長 | 佐々木伸治 |
| （書記）     | 教育総務課課長補佐    | 森永奈緒子 |

<傍聴者>

なし

## 【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 1 2 月定例会を開会する。

## 【教育理念唱和】

## 【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松谷委員、羽生委員に願います。

## 【1 1 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】1 1 定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】本日は、先般開催された総合教育会議について所感を述べる。

まず、講演者の陽明中学校海野教諭のチャレンジな提案に敬意を表したい。なぜなら、演題の「挑戦」の志を身をもって伝えて頂いたからである。私は彼からどのようなことが聞けるのかという思いで会に臨んだ。しかし、彼の講演スタイルは真逆であった。地元茨城県明峰中学校の生徒と陽明中学校の生徒の気質の一面が真逆であるという指摘とダブった。誤解を恐れずに言えば、彼が感じている違いあるいは違和感私が無意識にもった「受動」の姿勢に対するものではないかと感じた。

また、海野氏には陽明中学校で挑戦している主体性を育てる授業スタイルを示して頂いたとも理解している。大きなテーマを示し、生徒との対話や生徒同士の交流を通し、自分事として心と頭の中に落とし込んでいく授業である。一般的な講演は、項目や資料がほぼ決まっていることが多い。しかし、彼の講演はゴールはあるが敢えてルールを敷かない対話型のものであった。加えて、市長と教育委員を前にしての挑戦には大きな勇気が必要だったことと推察する。

私は英語教員であった。研修等で外国から帰国した際に常に感じていたのは、日本の同調の文化だった。肌の色も髪の色も目の色も同じなことに違和感を感じた。今もその感覚は消えていない。例えば、アメリカにいととも気が楽である。なぜなら、外見が一人一人違うからである。違うことが普通なのである。そして、自分の意見をはっきり主張するが相手の思いも最大限尊重するという文化がある。お互いに違いを認め合う中で生活が成り立っ

ている。だから、必ずアイコンタクトをとるし、握手にも力を込める。裏を返せば、まず相手を認めることから始めなければ、自分も認めてもらえないのである。外見がほぼ同じ日本人にはその感覚はなかなか理解できないのではないか。そのような文化の中で、同調や受動の姿勢が生まれるのではないかと思う。大野市のような小さな生活圏では特にその傾向が強くなる可能性がある。

大野市は令和2、3年度に魅力ある学校づくり調査研究事業を誘致した。その主たる目的の一つは、本市の学校教育の中に従来の経験則ではない、全国標準の考え方や手法を取り入れたかったからである。今、児童生徒の主体性が大きく注目されている。授業や学校行事はもとより、長期休業中の課題の出し方などを例にとっても、彼らの中に主体的に考え自ら行動する力を育てようとする意図がどの学校においてもはっきり現れてきており、大変ありがたく思っている。

大野市の子どもたちは小さい頃から多くの大人の手がかかり、大切に育てられている。そのことにより、人間形成の根幹である自尊感情が安定して育まれている。これは大野の子育て文化の最大の長所である。この長所を保ちつつ、海野教諭からの示唆を本市の教育環境の整備に生かしていきたい。

#### 【議事】

【教育長】議案第75号 大野市立学校再編支援事業補助金交付要綱の一部改正について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第75号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第75号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第75号について、事務局の提案どおり承認する。

議案76号 大野市学校給食センター運営委員会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第76号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第76号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第76号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第77号 令和6年度教職員人事異動方針案について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】議案第77号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第77号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第77号について、事務局の提案どおり承認する。

議案 78号 大野市民間保育所等におけるおむつ持ち帰りゼロ支援事業補助金交付要綱について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第78号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第78号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第78号について、事務局の提案どおり承認する。

議案 79号 令和5年度大野市社会教育功労被表彰者の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】議案第79号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第79号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第79号について、事務局の提案どおり承認する。

#### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 令和5年12月第437回大野市議会定例会の結果について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項1) については、以上とする。

付議事項2) 令和6年度教育委員会定例会の開催日程について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項2) については、以上とする。

付議事項3) 学校部活動および新たな地域クラブ活動のあり方等に関する方針(素案)について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項3) については、以上とする。

付議事項4) 有終西小学校児童の通学区域について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項4) については、以上とする。

付議事項5) 1月行事予定について、事務局の説明をお願いする。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】20歳のつどいで、サテライト会場の申込みはあるか。

【生涯学習・文化財保護課長】サテライト会場というのは、心や体の都合で会場に入って式典に参加するのが難しい方に設ける会場である。気軽に相談いただきたいと案内させていただいたところ、現在1名の申込みがある。参加はしたいがいろいろ不安があるということで、会場を見せて欲しいなど、不安を取り除くような対応をさせていただいている。直前になってそういう申し出があったら柔軟に対応させていただき、多くの方が良い思い出となるようにしていきたいと思うのでよろしくをお願いします。

【教育長】1月27日に開催される日本古生物学会はどのような内容のものか。

【生涯学習・文化財保護課長】東北大学にて、中部縦貫自動車道のトンネル工事から出てきた化石について報告させていただきたい。

【教育長】付議事項5)については、以上とする。

#### 【その他】

【教育長】その他1) 11月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】春に生涯学習の黄色い手帳を作ったと思うが、利用状況や達成度状況や今後に向けた手応えはあったか。

【生涯学習・文化財保護課長】今年初めて生涯学習手帳を配らせていただき、生涯学習の推進に少しでも役立てたいと考えている。現在、手帳は400部ほど出ている。各公民館の講座や生涯学習・文化財保護課の講演会等でシールなど配っている。2月の生涯学習フォーラムで、たくさん集めた方を表彰させていただくことにしており、各公民館に照会をかけ、現在集計中である。

また、シールを5枚集めたら抽選で図書券を進呈するというのも予定しており、生涯学習・文化財保護課へ申し込みに来ている方もいる。生涯学習の推進に役立っているという手応えを感じている。

来年はもう少し上手くPRして、手帳ももう少しかわいらしいデザインのものに出来たら良いと思っている。今後も生涯学習の推進に役立てていきたい。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】その他1)については、以上とする。

その他2) その他で、事務局から何かあるか。また、委員からも何かあればご発言いただきたい。

【馬道委員】学校訪問での感想をお伝えしたい。

1点目は、地域の自然環境とか伝統文化を取り入れた特色ある学校づくりがどの学校でも行われていると感じた。例えば、阪谷小学校では星空に関する環境教育がものすごく取り入れられていて、立派な発表もあり、表彰もされていて素晴らしいと感じた。小山小学校では、地域にある山の登山が20年ぶりに復活したと聞いた。

2点目は、学力向上に向けて、タブレットを効率よく使っていて授業づくりに役立っていると感じた。美術とか書写にも取り入れられていて、本当に利用方法が広がっていると思う。それから、どの学校も教科担任制を取り入れていて、これは業務改善にも繋がっているとお聞きしたが、先生方の得意分野が活かされて、子どもたちにとっても良いことだと思っている。授業の目当てとか振り返りもしっかりできていて、定着に向けて努力されていると感じた。

3点目は、業務改善に向けてである。自分の現役時代は80時間を超えないようにということで苦勞してきたが、今は45時間を超えないように取り組んでいる。その意識がすごく浸透していて、どの学校で聞いてもだんだん45時間を超えないようになってきているようで、意識高く業務改善が行われていると感じた。その一つには、教科担任制の導入が大きいということなので、ますます進んでいくと良いと思っている。教科担任制のことも含めて人事異動を考えて欲しいと思う。それから、校時表がすごく工夫されている。例えば、行間休みを取る日と取らない日、掃除のある日というようにきちんと分けて、放課後に時間が取れるような校時の工夫もされていた。

最後に、どの学校にも不登校や或いは教室に入れない児童生徒が何人かいて、結の故郷教育相談員とか教育支援員の存在がものすごくありがたいと言っていた。来年度は中学校が2校になり、学校数は減るが、結の故郷教育相談員や教育支援員は確保していただきたいと思っている。

その他に、小学校の統合は令和8年度だが、小山小学校で取り組まれている鉾踊りは伝統的な行事なので、統合されても継承できるように、公民館や学校が協力して残せるような工夫をしていただければありがたいと思う。そして小山小学校を見学した時に、児童の机が広がっていた。作業をするのも便利だし、タブレットも落ちないような角度になっているのが良いと思った。全部の小学校に導入されると、とても都合が良いのではないかなと思う。

【松谷委員】昨日、福井県アンサンブルコンテストの奥越大会があり、金賞をとれたのが陽明中学校1チームのみだったが、どの子もベストの力を出せていた。日々の練習時間が限られていることで、どのように普段の練習を進めていくかが課題だと思う。専門的な楽器をするにあたっての基礎的な部分が欠けていると思った。そのためには優秀な指導者のバックアップが不可欠であると思うし、中学生の限られた時間を大切に過ごさせてあげたいと思うので、その貴重な時間をどのようにバックアップしてあげるかということと、最初から本物を教えてあげるという環境づくりを考えてあげると良いのではないかなと思った。例えば、小さい楽器だと持ち帰って練習することも出来るが、大きい楽器は重くて持ち運べない。その時に、自分で持ち運べるようなケースに換えてあげるといった金銭的なバックアップができると良いと思う。

先日、保護者会で新しい教室に初めて入ったが、木をふんだんに使っていてとても良いのだが、匂いが強すぎるような気がした。担任の先生にも話したが、気持ち悪くなる子がたまにいるとのことだったので、換気のことなど、新しい環境でも気を配っていただきたいと思う。

【羽生委員】学校訪問の時に、主要教科ではなく、体育や美術や音楽の専門的な授業も見せていただいて、特に音楽の授業では、ピアノの指導ではなくてCDで指導されていた。現状で、専門的な音楽や美術などの専門教科の先生が

どのように配置されているのか教えてほしい。小中学校の再編があって、学校の規模やクラスの規模や児童生徒数の規模が変わった時の配置についても聞きたい。主要教科より音楽や美術や体育が好きな子も多分にいると思うので、情操教育という面においては、専門的な知識のある先生が1人でも多くいらっしやるといいのではないかと思っている。

【学校教育審議監】まず、中学校は教科担任制なので、基本的に教科の専門家が授業を行う。これは国語や数学といったいわゆる主要教科といわれているものだけではなく、すべての教科がそのようになっているが、学校の規模によって教員の配置される数が決まっている。現在の大野市内の中学校においては、例えば、家庭科の教員に兼務をかけて、陽明中学校の家庭科の教員が開成中学校でも指導するという形をとって、専門家が授業をするようにしている。

小学校は学級担任制なので、学級担任がすべての授業をするのが基本である。今は小学校の教科担任制を充実させることを進めているが、現在、小学校すべてに音楽の免許を持った教員がいるかというところではない。小学校の教員全体の中で音楽の専門家を拾い上げても、大野市内の中学校、小学校の数より少ないという状況なので、専門家ではない教員が教科の指導をしているという実態がある。それから音楽の教員を1人小学校に配置できたとしても、その人も学級担任をしなければいけないので、全部の学級の音楽の指導をすることは難しい面がある。例えば1学年に1クラスしかないような学校だと、1人の音楽の教員が全ての学年の音楽を受け持つというような工夫をしている学校もある。その先生の代わりに違う教科の授業をしていたり、学校内のやりくりで実現している学校もあるが、なかなか難しい状況である。

【教育長】松谷委員には、2期目をお願いすることとなる。

【松谷委員】2期目をさせていただく。1期目は探り探りで本当にたくさんのご意見をたくさん伺いながら過ごしていきたいと思う。

子育てをしていて、15年ぐらい学校を見てきたが、長男が入学した頃から比べると、子どもたちはとても優しくなったと感じている。同時に先生の様子も柔らかくなったと思う。学校全体が本当にほんわかしていて温かい雰囲気を感じ取れるようになってきた。そして、子どもたちが先生を尊敬していて、先生も子どもたちのことをちゃんと認めて接しているというのが、何かこの15年ぐらいで変わってきていると思う。これが良い方向に、18年教育に繋がっていくと良いと思う。

私は文化関係の仕事をしているので、その方面からいろいろ思うことをこの会で話していけたらと思っている。そして、気がかりな子がたくさんいるので、そういう子たちを見放さず、一人一人を大事にしてあげるとというのが大野市の教育だと思うので、またいろんな保護者からの意見を聞いて、この会で思いを伝えていきたいと思うので、よろしく願います。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会12月定例会を閉会する。

午後 4 時 4 7 分終了

令和 5 年 1 2 月 2 5 日

---

(松谷委員)

---

(羽生委員)